

向けて町の現状を把握

第2回 只見町ユネスコ エコパーク 検討委員会



▲只見の自然などについて講話する新国勇副委員長

第1回の検討委員会では、ユネスコ（国連教育科学文化機関）エコパークについて学び、意見交換が行われ、理解を深めました。さらに、6月18日に朝日地区センターで第2回目の検討委員会が開かれ、前回委嘱された委員が出席、エコパークへの登録申請に向けて町の現状などを把握、意識を高めました。

只見の自然環境と人々の暮らしについて学ぶ

はじめに、副委員長の新国勇さん（只見の自然に学ぶ会代表）が「只見の自然環境と人々の暮らしについて」をテーマに只見の自然の特徴や、その中で生活する人々の営み、絶滅危惧種とされる生き物などについて講話されました。

内容としては、雪食地形など豪雪地帯ならではの自然や国内有数の森林生態系保護地域であることなどを説明、さらにその自然を利用する人々の暮らしがあり、そこには貴重な文化や財産が存在することや、最近の自然志向の高まりなども解説、最後に「只見町はエコパークの自然条件をすべて満たしている」と力強く意見を述べました。

エコパークへの登録要件について説明

エコパークに認定されるための一般的な基準（要件）について、鈴木和次郎只見町ブナセンター館長からの説明があり、鈴木館長は、生物多様性に優れていることや生物圏保存地域の機能である保全、開発、条件整備が有効に働くための十分な面積があること、また、これらは核心地域（保護地域）と緩衝地帯（保護目的の活動が可能な地域）、移行地域（資源管理が促進、開発され居住可能な地域）に適切に区分されることなどを具体的に解説され、只見町はおおむね基準をクリアしているとの見解を示されました。

町の現状を把握しエコパーク申請への思いを語る

渡部勇夫総務企画課長は、エコパーク登録申請にかかる町の考え方を述べました。

はじめに、町の人口の推移について平成22年が4932人で、昭和40年の9661人と比較すると45年間で約半数に減少したことを示し、続いて町の財政状況や昨年の豪雨災害の被害状況と復興基本方針などを説明した

後、今後の町づくりについて、道路環境の整備、特に国道289号八十里越え道路の開通を視野に入れた町の拠点づくりを町民と行政が一体となって進めていく必要があると話しました。

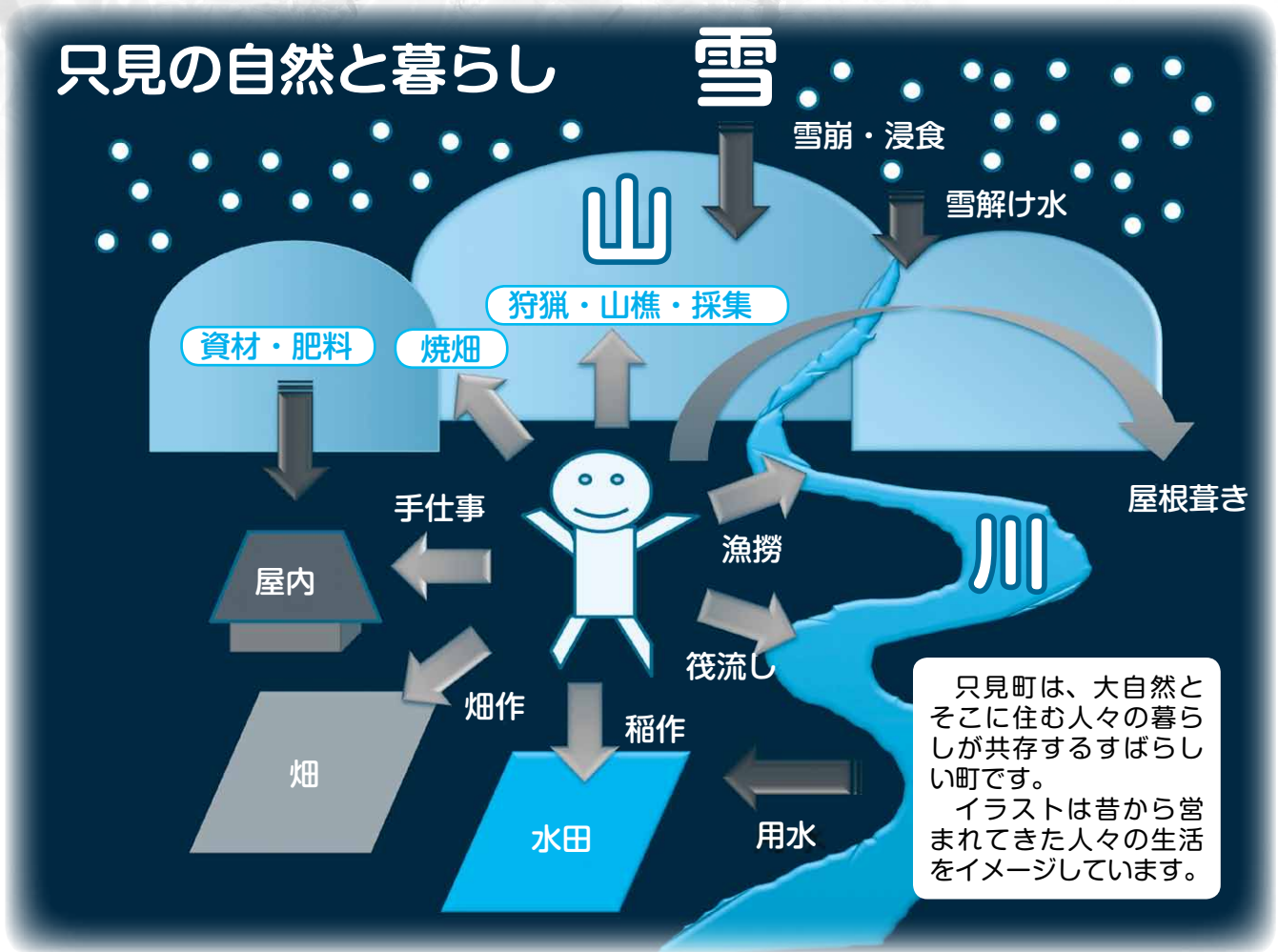
また、エコパーク登録申請についての町の考えとして、自然環境を保護するところ、使用するところをきちんと整備することが目的。さらに自然首都・只見のブランドを確立させ、様々な地域産業の発展と創出に生かせる活動を行なっていく。エコパークに関連した町独自の制度や事業を考え、展開しオリジナルの町づくりを進める。などと述べました。

エコパークのエリア設定を協議する専門部会を設置

今後、エコパーク登録申請に伴う「核心地域」「緩衝地帯」「移行地域」を設定する土地利用区分について協議、調整を進めるエリア設定のための専門部会が設置されました。専門部会は8月ごろまでに原案をまとめる計画で検討を行います。

部会員は検討委員の中から学識経験者5名、関係団体の役員1名で構成されています。（専門部会員名簿参照）

只見の自然環境を再認識・登録へ



ユネスコエコパーク…？

ユネスコエコパークは人間と自然との共生実現に向けてユネスコが取り組む「人間と生物圏計画」の主要事業です。

国際的に価値が認められることでの自然保護の推進、学術研究や教育への活用、地域振興への効果が期待されます。

只見町は平成24年度中のユネスコへの申請を目指し活動を行なっています。

エリア設定のための専門部会員

(順不同・敬称略)

役職名	氏名
福島大学 名誉教授	櫻村 利道
新潟大学 教授	崎尾 均
横浜国立大学 准教授	酒井 暁子
森林総合研究所多摩森林科学園 園長	吉丸 博志
日本自然保護協会 保全研究部長	朱宮 丈晴
関東森林管理局会津森林管理署南会津支署長	中島 朝長



町はエコパークの登録を契機に豪雨災害からの復興と総合的な地域振興を目指していきます。

「登録で地域の資源が輝き、広く知られる機会につながっていく」と述べ、町と県が連携して登録を目差す考えを表明しました。



目黒町長が福島県に協力を要請

ユネスコエコパークへの登録実現に向け、目黒町長が6月13日に福島県庁を訪れ、内堀雅雄副知事と面談、県の全面的な支援を要請しました。

目黒町長は「人と自然が共生する地域社会の重要性を只見から発信したい。自然環境を学ぶ学習拠点にもなってほしい」と述べ、県の協力やエコパークの認知度向上対策を盛り込んだ要望書を内堀副知事に手渡ししました。内堀副知事は「登録で地域の資源が輝き、広く知られる機会につながっていく」と述べ、町と県が連携して登録を目差す考えを表明しました。